

ハンドブック
ワンポイント
レッスン

知っておきたい規則とルール

Question

中学で部活をしています。先日の風の強い日の練習試合での出来事です。ラリー中にコートの中に転がっていたボールにぶつかって返球することができませんでした。そのボールは、相手が第1サービスでフォールトになったボールをサービス側のネットプレーヤーがネットの下に寄せておいたのが、風のためネットの下を通過してこちらのコートにきていたものでした。この場合ノーカウントにならないのでしょうか。

Answer

- ・インプレーにおいて、そのマッチで使用のものに限り、ボールがコート内の他のボールに当たって返球できなかつたときは、返球できなかつた側の失ポイントになります。

今回はとても不運な出来事なので「ノーカウントにならないのでしょうか」とのご質問には同情いたしますが、残念ながら失ポイントに該当します。その取り決めは、競技規則の第35条に、インプレーにおいて失ポイントになる場合についていくつか書いてあり、

(9) ボールがコート内の他のボール（そのマッチで使用のものに限り、インプレーになる時点では他のサイドにあった他のボールが、風などのため異なったサイドに移動した場合を含む。ただし、故意に相手サイドに移動させたと正審が判断した場合はインターフェアとなる）又はコート内に落ちている帽子、タオル等に当たって返球できなかつた場合。とありこの内容が該当します。ところで、本来ネットは、両端はネットポストに、下端はコートに接着させることになっています。しかし、皆さんが練習するコートや、試合をするコートのネットが、残念ながら

らそのようになっていないことが多々見受けられます。そこで練習をするときや試合のときはネットがしっかり張れているかを確認する必要があります。今回は強い風によってネットの下が地面から離れて空いたところをボールが転んで来たようです。不可抗力によって起こったことですが、責任はお互い了解の下で試合をしたので、打ち返せなかつたほうの責任となります。だから、サービス時にボールがコートの中を転んでいる時に、ボールを拾ってポケットに入れている人や、コートの外に出していることを見かけると思います。これらは、ボールに当たって返球できなかつた場合のことを考えてコート内からボールをなくしているのだと思います。ところが、転がってきたボールが他のコートで使用しているボールの場合、正審が認めればノーカウントになります。これから色々勉強し、ルールに強くなりましょう。

【関連規則】

競技規則第12条（ネット）（7）

競技規則第35条（インプレーにおける失ポイント）（9）

競技規則第36条（ノーカウント）（2）

ジュニア審判マニュアル

競技規則について

11. ポイントを失うのはどんなときか？（12）

競技規則について

12. ノーカウントなるのはどんなときか？（4）

自分たちのマッチのボールだから返球できなかった側の失ポイントだな！

